

藤誠志著『【増補版】理論近現代史学』を 全国 1,832 の図書館へ寄贈

全国でホテルネットワークを展開する総合都市開発のアパグループ(本社:東京都港区赤坂 3-2-3 代表:元谷外志雄)は、4月13日に扶桑社より出版された『【増補版】理論近現代史学』を全国 1,832 カ所の図書館に、寄贈することといたしました。

本書は、当社代表が「藤誠志」のペンネームで、これまで月刊誌『Apple Town』に連載してきた社会時評エッセイの中で論じてきた真実の歴史について、テーマ毎にわかりやすく解説したものです。冒頭には、①張作霖爆殺事件で客車の天井が大きく破壊され、客車内で爆薬が爆発したことを示す写真、②1937年12月の陥落前の南京で蒋介石の国府軍による漢奸狩り(親日派市民の虐殺)が行われていたことを示すポスター、③慰安婦を高給で募集する広告、の三枚の写真を掲載しています。これらの写真を見れば、これまで関東軍の河本大佐の犯行とされていた張作霖爆殺事件がソ連の特務機関の犯行であったこと、蒋介石の国府軍による民間人の大量虐殺を隠すために、便衣兵の処刑ストーリーに手を加えてつくられたのが「南京大虐殺」であること、いわゆる従軍慰安婦の強制連行というものはなく、性奴隷などという言葉も全くあてはまらず、実態は高給売春婦であったことを示していることがわかります。さらに、アパホテルの客室に『本当の日本の歴史 理論近現代史学Ⅱ』が置かれていたことで騒動となった「書籍問題」についても、その顛末や著者の思いが本書の中で語られています。

当社はメセナ活動の一環として、本書を全国の図書館に寄贈することで、多くの方々に本書を読んで頂き、真実の歴史に関心を持ち、祖国に誇りを持っていただきたいと思います。



タイトル	【増補版】理論近現代史学 本当の日本の歴史
著者	藤 誠志
発売元	扶桑社
定価	800 円(税込)
発売日	4 月 13 日(木)
推薦コメント	竹田 恒泰
著者プロフィール	藤誠志(ふじ・せいじ)本名は、元谷外志雄。アパグループ代表。石川県生まれ。慶應大学経済学部通信教育部に入学するとともに、小松信用金庫に入社。27歳で独立、アパグループ前身の「信金開発」を設立、国内有数の都市開発企業へ成長させ、ホテル事業は国内最大級の企業規模になった。著書に「報道されない近現代史」(産経新聞出版)、「誇れる祖国、日本」(幻冬舎)など著書多数。

■お問い合わせ先 ※写真データ等必要な場合はメールにて送信します。

アパグループ東京本社 代表室

住所: 東京都港区赤坂 3-2-3

電話: 03-5570-2113 FAX: 03-5570-2138

E-Mail: hishoka3@apa.co.jp URL: www.apa.co.jp